

マーク電子

マーク電子はこれまでODM（相手先ブランドでの設計生産）やOEM（相手先ブランド生産）で培ってきた技術と、産学連携による新しい技術を通して、自社ブランド製品の市場販売を計画している。

医療機器開発や製造向け展示会などで発表した「Mark-Net」は各種センサーとLANを結ぶ下位層ネットワークとして、IoT（モノのインターネット）の一環を担うものである。製造装置、医療機器の監視・制御を行う高速ネットワークとして応用が期待されるもので、近々市場販売を計画している。また将来的には、現在同時進行で開発中の「非接触液・気泡センサー」も搭載した発展型の製品化も進めている。

医療機器産業

有力企業の製品・技術 (順不同)

オーエムヒーターの「O&Mシリコンラバーヒーター」は柔軟性が高いのが特徴のシート状ヒーター。自由なサイズで製造ができ、独自の製法で一枚のイージオーダーから量産品まで幅広く手がける。医療機器分野では、血液検査装置や分析装置をはじめ人工透析液の加熱・保温のほか、核磁気共鳴画像装置といった診断装置の磁場の安定などにも同製品が使用されている。

また効果的に活用してもらうため使用環境にも力を注ぐ。最近ではヒーター用温度調節器「デジサーモOT-9」用に温度計測装置「OT-ロガ」を発売。最短2秒間隔で「iPhone（アイフォーン）」から温度記録を確認できる。

UBMジャパン

UBMジャパンは医療機器の製造・設計に関するアジア最大級の展示会「Medtec Japan 2018」を4月18～20日に東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催する。来場者の多くは国内外の医療機器メーカーの開発・研究関係者で、医療機器メーカーにとっては年間で最も重要な展示会の一つとして位置づけられている。

今年で10回目となり、参加企業・団体とともに来場者も増え、アジア最大級の展示会として規模を拡大し続けている。医療機器メーカーの開発・研究者だけではなく、介護福祉機器メーカーからの来場者も多い。50社の出展と3万5000人の来場者を見込む。

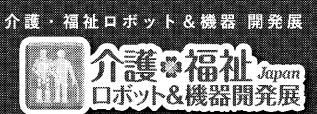
医療機器の製造・設計に関するアジア最大級の展示会

Japan medtec 2018

THE 10th ANNIVERSARY

出展社募集

同時開催展



2018年
4月18(水) > 20(金)
@東京ビッグサイト

www.medtecjapan.com

Medtec Online では医療機器ニュースを日々更新中!!

お問い合わせ

UBMジャパン株式会社 メディカル事業部 TEL: 03-5296-1034 E-mail: medtecjapan@ubm.com URL: www.medtecjapan.com